

友だち 自由 信じあう喜び

調布で生まれた名曲

# 「今日の日はさようなら」

みんなの力で歌のモニュメントを作ろう！

♪いつまでも たえることなく 友だちでいよう

明日の日を 夢みて 希望の道を

空を飛ぶ 鳥のように 自由に生きる

今日の日は さようなら また会う日まで

信じあう 喜びを 大切にしよう

今日の日は さようなら また会う日まで♪

「今日の日はさようなら」は、いまからほぼ半世紀前の1966年、調布で生まれました。

子ども会活動をしていたボランティア・グループの若者たちが、

つどいの最後に「また会おう」の思いを込め、

作詞・作曲した金子詔一さんのギター伴奏で声を合わせて歌った曲です。

その後この歌は、森山良子さんの歌声やNHKの「みんなの歌」などを通して全国に知られるようになり、

「親子で歌い継ぐ日本の歌百選」「来世紀まで伝えたい日本の歌100選」（総務庁）にも選ばれ、

いまも多くの人たちに愛唱されています。

## 友情 自由 信頼

調布で生まれたこの歌の心を これからも歌い継いでいきたい！

日本中 世界中の人たちに伝えていきたい！ 未来の子どもたちに伝えたい！

そんな思いを込め 市民有志が「歌のモニュメント」を作る募金活動を始めました！

募金活動  
スタート!

### 募金ご協力をお願い 目標額 200 万円

設置希望場所：調布市立つつじヶ丘児童館などゆかりの地

募金方法：街頭やイベント会場での活動

企業、団体、法人など皆さまへのご協力お願い

振込み先：1口 1000円から（何口でも）

郵便振替・口座番号 00180-1-419435

加入者名 今日の日はさようなら歌碑建立委員会

ホームページ：<http://kyounohiwa.web.fc2.com>

### スタッフ募集

一緒に活動してくださる方（スタッフ）を募集しています。事務局までご連絡下さい。

### 問い合わせ：事務局

東京都調布市多摩川 7-34-9

電話：042-486-4472（代表 門傳良男）

# 「今日の日はさようなら」と調布

作詞・作曲：立教大学の学生だった金子詔一さん（ボランティア・グループ「ハーモニーサークル」の中心メンバー）

歌の誕生地：調布市柴崎1丁目（「ハーモニーサークル」の創設者・大野重男さんが活動を始め、この地で「今日の日はさようなら」が誕生した）

歌ゆかりの地：柴崎やつつじヶ丘児童館

\*

「今日の日はさようなら」の歌が生まれた「ハーモニーサークル」は、1960年代初め、警視庁職員だった大野重男さんが、8年間勤めた少年課を辞め10数人の青年たちと東京都内に立ち上げました。子ども会活動や養護施設訪問などが中心でしたが、その後大野さんは、集団就職などで慣れない都会の生活に苦勞している若者たちの相談相手になろうと、調布市柴崎に一軒家を借りて新たなボランティア活動を始めました。

大野さん、金子さんの呼びかけに、市内のおそば屋さんやクリーニング店などで働いていた若者たちが次々と集まり、やがて活動の拠点は手狭になった大野さんの家から児童館に移りました。調布で新たな第一歩を



「今日の日はさようなら」が歌われたつつじヶ丘児童館

踏み出した「ハーモニーサークル」は、その後、子どもたちにキャンプ体験などを指導する地域ボランティアから、ポニーの乗馬体験を取り入れた野外活動で各地に組織を広げていくなど、ユニークな青少年教育団体へと大きく成長していきました。

「今日の日はさようなら」は、初めてのオリンピックが東京で開催され、日本が高度経済成長期へと向かう、そんな時代を支えてきた若者たちの輪の中から、ここ調布で生まれました。

わたしたちは、この歌に込められた思いを「歌のモニュメント」にして伝えようと活動を始めました。

あなたの力を貸してください！

募金  
受付中



童謡としての

「今日の日はさようなら」

金子 詔一

小学校の登下校やキャンプファイヤーの思い出に“今日の日はさようなら”をあげる人も多い。

最近では、幼稚園でも歌われ、この歌を「童謡」だと思っている人も今では少なくありません。

有名アニメの「エヴァンゲリオン」の裏切りの戦闘シーンに使われるのも幼い心を踏みにじるような冷酷な世界との対比だという説明がありました。

一番、いつまでも友達  
二番、鳥のように自由  
三番、信じあう喜び

いずれも、大人になるに従い、その困難な課題、深い意味を思い知らされる私たちの世界ですが、来世紀までも、そして来世までも道連れにしたいと歌い継いで下さる方が多いのは、本当にありがたいことです。

2014年6月19日

昭和43年3月20日発行 調布市報

青少年の夕べ  
小林万里さんを招き  
3月の「青少年の夕べ」は、昨年10月の催しで出演されたフォークシンガーの小林万里さんを再び招いて開くことになりました。  
これは前回小林さんのフォークソングを聞きに集まった青少年のみならずから強い要望があったため、小林さんは多忙な日程をさけて、再度出演されることになりました。  
小林さんは昨年、来日したフォークソングの女王ジョーン・バエスと一緒に歌った「今日の日はさようなら」(作詞・作曲金子詔一氏)ハルモニークル代表者がレコーディングされ、世界中で人気をほくしているシンガーです。  
すばらしい集いを期待しましょう。

今日の日はさようなら歌碑建立委員会  
事務局：東京都調布市多摩川 7-34-9  
電話：042-486-4472 (代表 門傳良男)